

東部公立小中学校事務要覧

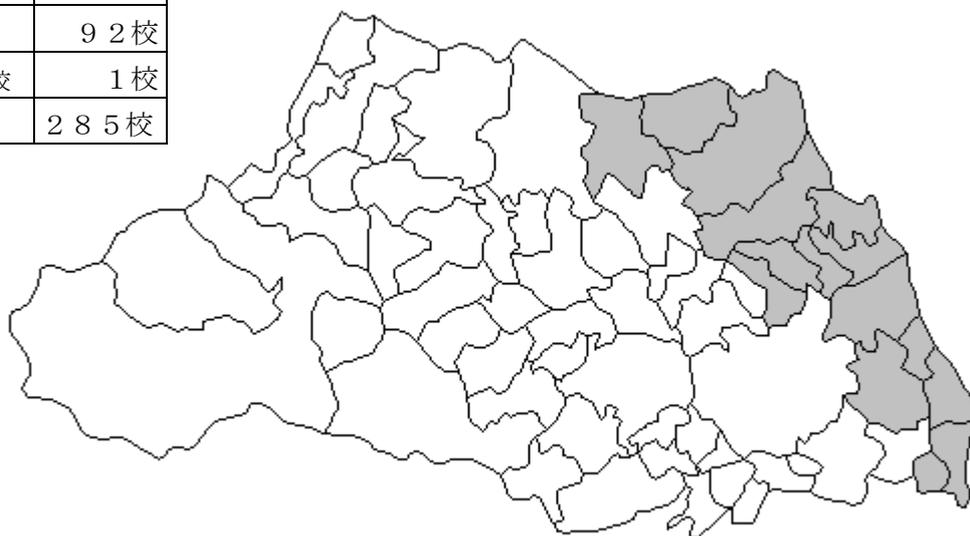
2022 NO. 24

子どもたちの夢をはぐくみ

学校経営に主体的に参画する事務職員

東部管内学校数

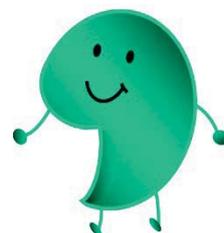
小学校	192校
中学校	92校
義務教育学校	1校
計	285校



東事研キャラクター
「とぶ★たまちゃん」

埼玉県東部公立小中学校事務研究協議会

www.tobu-jimu.net



I. 活動目標及び活動の柱

1. 活動目標

学校事務職員及び共同学校事務室の果たすべき役割の明確化・共有化を目指し、信頼される職、存在感ある職、そして社会により貢献できる職の確立を目標に活動を行います。

2. 活動の柱

- 1 事業計画に従い会務並びに各事業を遂行し、より一層の改善を図る。
- 2 理事を中心に、会員相互の研鑽の場となるよう努める。
- 3 本部と各班との連携を密にし、実態と会員意識の把握に努める。
- 4 学校事務についての様々な情報を把握し、会員に伝達する。
- 5 関係機関並びに全事研、埼事研、各支部等他研究団体との連携を図る。

II. 令和4年度事業計画・予算額

1. 重点努力事項

- 1 説明責任に耐えうる、適正で効果的な財務・文書管理
- 2 新しい事実や解釈の発見がある研究、参加者との協議（対話）から学校事務職員の在り方を導き出す研究の推進
- 3 事務職員を取り巻く環境の変化に対応した研修会の企画・運営
- 4 一步踏み出すきっかけになる広報の作成
- 5 会員専用サイト「J-BOX」を用いた知識共有システムの展開

2. 事業計画

<全体的事業>

① 全体研修会並びに総会

令和4年 5月10日（火）

株式会社「ことのは本舗」小田順子氏によるオンライン講演
新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面議決により承認

② ビギナーズ研修会

令和4年 7月26日（火）

対象者 令和2～4年度新採用者 30名＋1年目臨時的任用者

内容 東部教育事務所 主席管理主事による講義

グループ別討議（昨年度参考：オンラインによる実践報告、グループ別討議）

- ③ 学校事務職員研修会
 令和4年 10月14日 (金)
 内容 実務に関する研修会 (会場未定)

- ④ 研究大会
 令和4年 12月7日 (水)
 内容 「学校事務のICTとは(中間発表)」

<広報・知識共有事業>

- ① 広報「とうぶ」の発行
 ② 「東部の学校事務」の発行
 ③ ホームページによる情報発信
 ・東部事務研についてのご案内
 ・J-BOX (会員による知識共有ページ) の運営

3. 研究協議会予算額

1,107,000円

Ⅲ. 班別会員数

令和4年5月1日現在

班名	会員数	班名	会員数	班名	会員数
春日部	38	幸手	13	松伏	5
越谷	59	蓮田	14	三郷	29
久喜	36	杉戸	10	行田	22
白岡	10	八潮	15	加須	30
宮代	7	吉川	14	羽生	14
				合計	316

Ⅳ. 研修・研究のあゆみ

(平成11年度～平成19年度)

開催年度	全体研修会	学校事務職員研修会	研究大会	
				主担当
11	講演「埼玉県東部の古代文化」 埼玉県文化財保護審議委員 横川好富氏 ～春日部福祉センター	情報公開制度及び施設見学 ～神奈川県小田原市・箱根町・鎌倉市	講演「地域からみたこれからの学校事務職員」 日本PTA全国協議会会長、元中央教育審議会委員 松井石根氏 ～パストラルかぞ	
			北埼・埼玉の研究のまとめ	研究部
12	講演「私の学校事務職員として歩んで来た道」 前本会参与 佐藤幸秀氏 ～彩の国いきいきセンターすぎとピア	任用・研修制度及び特別非常勤講師制度 ～群馬県高崎市	講演「学校事務よ、どこへ行く」 学事出版月刊「学校事務」編集部編集長 山口克夫氏 ～荇蒲町生涯学習文化センター	
			新しい学校事務職員像の探求 ～情報管理と知識共有について～	研究部
13	講演「埼玉の童謡をたずえて」 早稲田大学足立稲門会幹事長 のこぎり音楽奏者 下田尚保氏 ～彩の国いきいきセンターすぎとピア	事務職員の加配の現状と栃木県における共同実施の取組及び高根沢町の情報公開制度について ～栃木県氏家町	講演「二十一世紀の学校はこうなる」 文部科学省大臣官房審議官生涯学習政策担当 寺脇研氏 ～荇蒲町生涯学習文化センター	
			新しい学校事務職員像の探求 ～情報管理・知識共有について～	研究部
14	講演「社会と学校の融合における学校事務職員の役割」 ユースポウルインターナショナル代表 荒木なぎさ氏 ～彩の国いきいきセンターすぎとピア	狭山市事務研との交流研修、施設研修 ～狭山市	講演「アントレプレナーになるう-自立総合型学校の創生と学校事務職員の役割」 ㈱アントレプレナーセンター代表取締役社長 福島正伸氏 ～春日部市民文化会館	
			新しい学校事務の創造 ～第7次定数改善の定着を目指して～	研究部
			プロジェクトJ-BOX ～そうだ！J-BOXに聞いてみよう～	知識共有部
15	講演「我が人生を振り返り、そして今・・・」 元春日部市立備後小学校事務主幹 越川浩明氏 ～彩の国いきいきセンターすぎとピア	横浜事事務研との情報交換：学校事務の共同実施及び横浜市中学校施設計画指針と特色ある学校予算 ～神奈川県横浜市	新しい学校事務の創造 ～第7次定数改善の定着を目指して 2年次～	研究部
			プロジェクトJ-BOX ～あなたの知識がみんなの知識～	知識共有部
			活動発表	広報部
16	対談「学校事務の組織化と共同実施」 兵庫県立大学環境人間学部教授 清原正義氏 全国学校事務研究会研究部理事 檜山幸子氏 ～彩の国いきいきセンターすぎとピア	栃木県公立小中学校事務研究大会参加 ～栃木県佐野市	新しい学校事務の創造 ～学校事務の組織化と共同実施～ ～荇蒲町生涯学習文化センター	研究部
			プロジェクトJ-BOX ～ともに成長！J-BOX～	知識共有部
			パネル発表 初任者研修会・現地研修会報告	研修部
17	講演「これからの学校事務職員に期待されるもの」 栃木県宇都宮市立御幸小学校事務長 檜山幸子氏 ～彩の国いきいきセンターすぎとピア	・栃木県における現状 ・矢板市の学校事務評価について ・栃木県の事務長制度について ・鹿沼市の共同実施について 栃木県公立小中学校事務職員研究協議会 ～栃木県矢板市文化会館	・各地域の中核となる事務職員の育成を目的とした研修参加報告 ～荇蒲町生涯学習文化センター	
			学校事務職員の標準的職務について	研究部
			大改造！学校事務職員のピフォーアフター ～磨き合おう！J-BOXで～	知識共有部
			パネル発表 初任者研修会・現地研修会報告	研修部
18	講演「星を見れば、まず一歩前へ・・・学校事務の今後」 元埼事研会長 小林克介氏 ～幸手北公民館	・さいたま市における学校事務の現状と改善活動について ・地域に根ざした学校づくりと学校事務職員の新たな役割について さいたま市立三橋小学校事務主査 磯田勝氏 ～さいたま市立三橋小学校	子ども達の夢をはぐくみ、学校経営に主体的に関わる学校事務職員 ～荇蒲町生涯学習文化センター	
			学校事務職員の標準的職務について 2年次	研究部
			プロフェッショナル～学校事務職員仕事の流儀～ 知識共有による見える化で未来を拓け ～見える！魅せる！J-BOXで～	知識共有部
			パネル発表 初任者研修会・現地研修会報告	研修部
19	参加報告「平成18年度各地域の中核となる事務職員の育成を目的とした研修」 ～彩の国いきいきセンターすぎとピア	群馬県下における学校事務の共同実施について 群馬県公立小中養護学校事務研究会 ～群馬県渋川市第二庁舎	講演「社会の中における学校事務職員の課題と対策」 松実高等学園長 松井石根氏 ～荇蒲町生涯学習文化センター	
			学校事務のグループ化における課題と将来	研究部
			学校事務の「見える化」の成果と課題 ～見える！魅せる！J-BOXで～	知識共有部
			パネル発表 初任者研修会・現地研修会報告	研修部

IV. 研修・研究のあゆみ

(平成20年度～平成25年度)

開催年度	全体研修会	学校事務職員研修会	研究大会	主担当
20	講演「学校事務のグランドデザイン」 全事研研究部長 岡崎信二 氏 ～彩の国いきいきセンターすぎとピア	学校組織マネジメント研修 グループ演習（SWOT分析） 茨城県牛久市立中根小学校 太田義晴 氏 ～春日部市商工振興センター	大会テーマ インノベーション！今日とは違う明日を作る ～菖蒲町生涯学習文化センター 講演「事務職員の皆さんに望むもの」 教育局市町村支援部小中学校人事課 主査 堀米俊孝 氏	
			語り合おう 創造してみよう 学校事務の将来像	研究部
			見せよう！話そう！J-BOXで 知識共有に関する意識調査から	知識共有部
			パネル発表 初任者研修会・学校事務職員研修会報告	研修部
			10年間の活動を振り返って 広報誌の展示	広報部
21	講演「私の歩む道」 東部事務研顧問 松田光男 氏 独立行政法人教員研修センター事務職員研修研修報告 ～彩の国いきいきセンターすぎとピア	講義「学校組織マネジメント～実践から学ぼう」 グループ演習「危機管理対応」 栃木県足利市立山辺中学校 岡崎信二 氏 ～春日部市商工振興センター	大会テーマ インノベーション！今日とは違う明日を作る ～菖蒲町生涯学習文化センター シンポジウム「外から見た学校事務の世界」 ・元教育局生涯学習部参事兼市町村教育第一課長 幸手市立幸手中学校長 中村淳男 氏 ・学事出版（株）「学校事務」編集者 学校財務を中心とした学校事務職員の新しい役割	研究部
			つくろう 知識あふれる J-BOXを J-BOXのPR活動	知識共有部
			パネル発表 初任者研修会・学校事務職員研修会報告	研修部
			パネル発表 東部事務研HP紹介	広報部
			大会テーマ 子どもたちのために、学校の核となる事務職員を目指して ～加須市文化・学習センター 「子ども安全見守り講座」 埼玉県ネットアドバイザー 石原富子 氏、野々口眞由美 氏	
22	講演「今後の学校事務職員の在り方について」 神奈川県開成町教育委員会教育長 松浦晃幸 氏 独立行政法人教員研修センター事務職員研修研修報告 ～春日部市商工振興センター	学校財務マネジメント研修 栃木県下野市立石橋中学校 事務局長 吉田崇氏 ～春日部市商工振興センター	大会テーマ 子どもたちのために、学校の核となる事務職員を目指して ～加須市文化・学習センター 「子ども安全見守り講座」 埼玉県ネットアドバイザー 石原富子 氏、野々口眞由美 氏	
			学校財務を中心とした学校事務職員の新しい役割（2年次） -財務で導く学校経営-	研究部
			つなげよう 知識と経験 J-BOX 世代交代と J-BOXの役割	知識共有部
			パネル発表 初任者研修会・学校事務職員研修会報告	広報部
			大会テーマ 子どもたちのために、学校の核となる事務職員を目指して ～加須市文化・学習センター 「共同実施紹介」 寄居町寄居中学校 事務主査 長島正浩 氏 学校財務を中心とした学校事務職員の新しい役割（3年次） ～つながる つながり～	
23	講演：「学校事務職員に期待するもの」 元全事研会長 元横浜市立谷本中学校長 神谷敏明 氏 独立行政法人教員研修センター事務職員研修研修報告 ～春日部市商工振興センター	学校財務について 群馬県館林市立第六小学校 主幹事務局長 木村均 氏 ～杉戸町立西公民館	大会テーマ 子どもたちのために、学校の核となる事務職員を目指して ～加須市文化・学習センター 「共同実施紹介」 寄居町寄居中学校 事務主査 長島正浩 氏 学校財務を中心とした学校事務職員の新しい役割（3年次） ～つながる つながり～	研究部
			つなごう 仲間の輪・知識の輪 学校事務職員の新たな姿と J-BOXの新たな役割へ	知識共有部
			パネル発表 ・広報紙キャラクター総選挙 ・便利オフィスグッズ展示	広報部
			大会テーマ 子どもたちのために、学校の核となる事務職員を目指して ～春日部市民文化会館 ・新規採用、新任事務主任、新任事務主査研修報告	
			24	講演：共同実施で変わる学校・学校事務～新潟市の共同実施から～ 新潟市教育委員会教職員課 管理主事 金井洋子 氏 平成23年度学校組織マネジメント指導者養成研修研修報告 ～久喜総合文化会館
学校事務職員の将来像を考える（1年次） ～共同実施 なぜ今なのか～	研究部			
パネル発表 ・J-BOX各コンテンツパネル紹介 ・先輩後輩のメッセージ交換	知識共有部			
パネル発表 ・広報「とうぶ」拡大パネル紹介 ・ストレス解消グッズ展示	広報部			
大会テーマ 子どもたちの夢をはぐくみ学校経営に主体的に参画する事務職員をめざして ～加須市総合市民会館 学校事務職員の将来像を考える（2年次） ～共同実施 今できること～				
25	講演「学校事務職員への期待」 国立大学法人東京学芸大学理事・副学長・事務局長 （元文部科学省スポーツ・青少年局 青少年課長） 勝山浩司氏 平成24年度学校組織マネジメント指導者養成研修研修報告 ～春日部市商工振興センター	講演「学校事務職員と教育委員会 - 自律的学校経営と事務局改革の協働 - 《学校事務の共同実施を通して》」 福岡県自治振興組合専門員 前福岡県春日市教育委員会学校教育部長 工藤一徳 氏 ～春日部市・東部地域振興ふれあい拠点施設（ふれあいキューブ）	大会テーマ 子どもたちの夢をはぐくみ学校経営に主体的に参画する事務職員をめざして ～加須市総合市民会館 学校事務職員の将来像を考える（2年次） ～共同実施 今できること～	研究部
			取材報告「東京都の学校事務の現状と江東区の共同実施について」	研修部
			取材報告「県立高等学校の事務室の状況と総務事務システムについて」	研修部
			パネル発表 広報部活動の様子 会場周辺の紹介	広報部
			J-BOXの理想のカタチ ～理想実現のための3つの取組	知識共有部

IV. 研修・研究のあゆみ

(平成26年度～平成30年度)

開催年度	全体研修会	学校事務職員研修会	研究大会	
				主担当
26	講演「これからの公務員に求められるもの」 青山社中株式会社筆頭代表CEO 朝比奈一郎氏 平成25年度学校組織マネジメント指導者養成研修報告 ～春日部市商工振興センター	講演「防災対策および災害時における学校事務職員の果たすべき役割」 兵庫県教育委員会震災・学校支援チーム (EARTH) 避難所運営班班長 兵庫県宝塚市立光明小学校学校主幹 松本亨氏 ～春日部市・東部地域振興ふれあい拠点施設 (ふれあいキューブ)	大会テーマ 子どもたちの夢をはぐくみ、学校経営に主体的に参画する事務職員をめざして ～久喜市菖蒲文化会館 ・「学校組織マネジメント研修」伝達研修	
			学校事務職員の将来像を考える(3年次) ～防災 今 役割を超えて～	研究部
			パネル発表 広報「とうぶ」掲載の記事特集	広報部
			J-BOX活用促進の取組に関するパネル展示及び発表	知識共有部
27	講演「今、迫り来る大水害の危機」 公益財団法人えどがわ環境財団理事長・公益財団法人リバーフロント研究所理事 土屋信行氏 平成26年度学校組織マネジメント指導者養成研修報告 ～春日部市商工振興センター	講演「鳥取の覚悟は『学校を変える力になる』 埼玉は?～やるか、やらないか 決めるのはあなたです～」 鳥取県総務部長 伊澤勇人氏 鳥取県境港市立第一中学校事務主幹 青砥真由美氏 ～春日部市商工振興センター	大会テーマ 子どもたちの夢をはぐくみ、学校経営に主体的に参画する事務職員をめざして ～春日部市商工振興センター	
			学校事務職員の将来像を考える(4年次) ～今 攻めのリスクマネジメントへ～	研究部
			パネル発表 広報「とうぶ」掲載の記事特集	広報部
			発表「シェアしよう!みんなの知識」 今年度の取組の紹介	知識共有部
28	講演 「これからの学校事務職員に期待すること」 久喜市教育委員会教育長 柿沼光夫氏 平成27年度学校組織マネジメント指導者養成研修報告 ～春日部市商工振興センター	講演「チーム学校におけるマネジメント力の強化～事務職員として何をすべきか～」 豊橋市教育委員会教育政策課事務指導主事 風岡治氏 ～春日部市商工振興センター	大会テーマ 子どもたちの夢をはぐくみ、学校経営に主体的に参画する事務職員をめざして ～春日部市商工振興センター ・平成28年度教職員等中央研修報告	
			学校事務職員の将来像を考える(5年次) ～今こそチーム学校になる～	研究部
			パネル発表 広報「とうぶ」クイズ・意識調査	広報部
			発表「3つの取組紹介」 パネル発表 テーマ別知識収集の結果報告・便利グッズ紹介	知識共有部
29	講演「新しい教育改革と事務職員の在り方」 文部科学省視学委員 (元三鷹市教育長) 貝ノ瀬滋氏 ～春日部市・東部地域振興ふれあい拠点施設 (ふれあいキューブ)	講演「半径3メートルからの本気の学校改善」 文部科学省学校業務改善アドバイザー 埼玉県「教員の働き方改革推進プロジェクト委員会」委員 妹尾昌俊氏 ～久喜総合文化会館	大会テーマ 従事からつかさどるへ 業務改善の推進による学校経営への参画 ～春日部市民文化会館 ・平成29年度教職員等中央研修報告	
			事務職員が進める業務改善(1年次) ～業務改善で学校をカエルへ～	研究部
			パネル発表 事務職員川柳・おすすめ本展示	広報部
			発表「テーマ別知識収集(給与)の結果」・パネル展示	知識共有部
30	講演:「先生のゆとりは子どもの輝きに直結～学校事務職員ができること～」 ワーク・ライフ・バランスコンサルタント 澤田真由美氏 ～春日部市・東部地域振興ふれあい拠点施設 (ふれあいキューブ)	講演「これからの事務職員と共同学校事務室」 嵐山町共同学校事務室室長 嵐山町立玉ノ岡中学校事務主幹 前田雄仁氏 ～杉戸町立西公民館	大会テーマ 従事からつかさどるへ 業務改善の推進による学校経営への参画 ～春日部市・東部地域振興ふれあい拠点施設 (ふれあいキューブ) ・平成30年度教職員等中央研修報告	
			総務部活動報告 ～東部事務研20周年に向けて～	総務部
			事務職員が進める業務改善(2年次) ～業務改善で学校をカエルへ～	研究部
			発表「広報とうぶができるまで」・パネル展示	広報部
			発表「まちをつなぐ知識のかけはし」・パネル展示	知識共有部
			パネル展示 事業内容	研修部

IV. 研修・研究のあゆみ

(令和元年度～)

開催年度	全体研修会	学校事務職員研修会	研究大会	
				主担当
元	講演「新しい時代の教育事務 ～学校事務職員の未来予想図～」 公立鳥取環境大学 准教授 川口有美子氏 ～春日部市・東部地域振興ふれあい拠点施設	講演「『学校における働き方改革』における学校事務」 明星大学教育学部常勤講師 神林寿幸 氏 ～春日部市・東部地域振興ふれあい拠点施設	大会テーマ 従事からつかさどるへ 業務改善の推進による学校経営への参画 ～春日部市・東部地域振興ふれあい拠点施設 ・20周年記念企画「20年を振り返って今思うこと」 初代会長 松田 光男 氏 ・中央研修報告	
			事務職員が進める業務改善（3年次） ～業務改善で学校をカエル～	研究部
			パネル展示 ビギナーズ研修報告	研修部
			パネル展示 事務職員意識調査・江戸川小中学校 取材報告 グッズ配布	広報部
			パネル展示 東部事務研発足時の役員インタ ビュー	知識共有部
2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため 中止	講演「働き方改革～小さな魔法で仕事が変わる～」 元ウォルトディズニー社 シニアプロデューサー 大島崇央 氏 ～Z o o mによるオンライン研修	「業務改善（実践編）～1年次～」 ～We b会議と財務で学校をカエル～ Z o o mによる配信 三郷市立南中学校より	研究部
3	新型コロナウイルス感染拡大防止のため 中止	講演「夢と希望のICT～生き抜く力をデジタルで考える～」 元ウォルトディズニー社 シニアプロデューサー 大島崇央 氏 ～Z o o mによるオンライン研修	「業務改善（実践編）～2年次～」 ～G I G Aでかわる ICTでカエル～ Z o o mによる配信 春日部レンタルスペース1 より	研究部

V. 沿革

昭和	北埼玉・埼玉の沿革	県・国の沿革
34.		事務職員採用試験第1回 事務職員採用26名（今の上級）
38.	埼玉各市町村に研究会発足の動きあり	
39. 1	埼玉学校事務研究会設立準備会 （松井・柴崎・岡野・天野・新原・鈴木各氏による）	
39. 9		第1回学校事務職員採用試験実施（初級）
40. 3	埼玉学校事務研究会発足 初代会長 松井正賢氏（会員数70余名）	
41. 2		埼玉県公立小中学校事務職員研究協議会創立総会
41. 3	埼玉県公立小中学校事務職員研究協議会発足に伴い、埼玉学校事務研究会は発展的に解消し、埼玉県公立小中学校事務研究協議会埼玉支部として発足する。 初代支部長 松井正賢氏	
42. 6		文部省教材基準を通達(国)
42. 7		県単位の公立小中学校事務職員研修会初開催（大宮東中）
43.	北埼玉小中学校事務研究会発足 初代会長 田頭 滋氏（会員数20余名）	
44. 6		定数法の改正(小350名、中250名以上の児童生徒)(国)
45. 3	埼玉各班の構成 17市町 [埼玉の学校事務] 誌創刊	
45. 4		給料計算に電算システム導入
46. 5		教員の超勤問題で教職調整額4%支給、教職員給与特別措置法施行(国)
46. 10	埼玉県公立小中学校事務研究大会岩槻市で開催	
49. 2		義務教育学校教員人材確保法成立公布(国)
49. 7		全国学校事務研究大会開催（浦和市）
49. 11		埼玉県公立小中学校事務研究会創立10周年記念事業を実施
50. 4		埼玉県公立小中学校事務職員に職名（事務主事・事務主任・事務主査）導入
50. 12		主任制度化の文部省令公布・事務主任制度化
51. 1	第8回埼玉県公立小中学校事務研究大会行田市で開催	
55		産代法一部改正案成立(事務・栄養職員適用)(国)
55. 1	広報「ほくさい」創刊	
55. 5	北埼玉事務研各専門部設置	
55. 10	第12回埼玉県公立小中学校事務研究大会岩槻市で開催	
56. 2	北埼玉第1回研究大会開催	
57. 5		週休2日制実施 4週5休方式
59. 4	「埼玉小中学校事務要覧」第1号発刊	
59. 11	第16回埼玉県公立小中学校事務研究大会羽生市で開催	
60. 5	研究委員会発足（校務分掌について）	
63. 3	研究部設置	
63. 4		育児欠勤にかかる臨時職員配置事業実施
平成		
元. 10	第20回埼玉県公立小中学校事務研究大会越谷市で開催	週休2日制改制 4週6休方式
3. 4		小中学校事務職員採用上級・初級試験国籍条項撤廃
4. 9		週休2日制改制 4週8休方式 学校2休業土曜日制
4. 10		学校長へ通勤・住居手当認定事務権限委任
4. 12		事務職員給料改定（3級制→8級制へ）
(4.4適用)		選考による事務主幹制導入
5. 10	第25回埼玉県公立小中学校事務研究大会羽生市で開催	
6. 4		完全週休2日制実施
7. 2		給与電算システム改定
9. 2		共済、互助会療養給付金口座振込実施
9. 3		出納事務所廃止
9. 10	埼玉研研究大会第3分科会で埼玉支部発表	給与振込実施
10. 4		旅費関係規定の改正
10. 6	埼玉研究部、さいたま地球環境賞受賞	
10. 10	埼玉県公立小中学校事務研究会大会春日部市で開催	事務職給料表については、独自額を解消し、行政職給料表と同一の給料月額を用いた給料表に改正する
11. 2	北埼玉30周年研究大会開催	

平成	東部の沿革	県・国の沿革
11. 4		教育事務所の再編 県内5事務所（東・西・南・北・秩父）となる
11. 5	教育事務所の再編により北埼玉学校事務研究会、埼事研埼玉支部は発展的に解消し、東部公立小中学校事務研究協議会を発足 初代会長 松田 光男氏（22班、25市町村、327校、会員数343名）	
11. 10		旅費関係規定等の改正
13. 2	東部事務研ホームページ開設（J-BOX）	
13. 3		埼事研ホームページ開設
13. 4	第7次教職員定数改善計画による事務職員の加配（東部3名）	第7次教職員定数改善計画による事務職員の加配（県9名）
14. 4	第7次教職員定数改善計画による事務職員の加配（東部5名） 知識共有部設置	第7次教職員定数改善計画による事務職員の加配（県17名） 完全週5日制及び小中学校における新教育課程実施
15. 3	文科省主催第3回インターネット活用教育実践コンクール入賞 （J-BOX）	
15. 4	第7次教職員定数改善計画による事務職員の加配（東部6名）	第7次教職員定数改善計画による事務職員の加配（県17名） さいたま市 政令指定都市
16. 4	第7次教職員定数改善計画による事務職員の加配（東部4名） 埼事研研究大会第3分科会で東部研究発表	第7次教職員定数改善計画による事務職員の加配（県10名）
16. 5	第二代会長 小暮 清子氏	
17. 4	第7次教職員定数改善計画による事務職員の加配（東部6名）	第7次教職員定数改善計画による事務職員の加配（県10名）
17. 4	岩槻市がさいたま市と合併	
17. 10	庄和町が春日部市と合併、川里町・吹上町が鴻巣市と合併	
18. 1	南河原村が行田市と合併	
18. 4	事務部門の強化対応加配（東部5名）	事務職員給料改定（8級制→6級制へ） 事務部門の強化対応加配（県10名）
18. 5	第三代会長 小林 博氏	
18. 10		学校長へ扶養・児童手当認定事務権限委任
18. 12		教育基本法改正(国)
19. 3		東部教育事務所行田分室閉室
19. 4	事務部門の強化対応加配（東部5名）	秩父と北部教育事務所が統合され北部教育事務所となる 旅費互審会実施 事務部門の強化対応加配（県8名）
20. 4	事務部門の強化対応加配（東部5名）	教育三法(学校教育法・地教育法・教育職員免許法、教特法)の改正(国) 事務部門の強化対応加配（県8名）
20. 5	第四代会長 墳崎 克一氏	
20. 8	埼事研研究大会第3分科会で東部研究発表	
21. 4	事務部門の強化対応加配（東部6名）	学校教育法施行規則の一部改正(事務長の設置)(国) 主幹教諭設置（給料表特2級創設） 事務部門の強化対応加配（県10名）
22. 3	久喜・菖蒲・栗橋・鷲宮が合併（久喜市） 加須・騎西・大利根・北川辺が合併（加須市）	
22. 4	事務部門の強化対応加配（東部7名）	高校での総務事務システムの本格稼働(県) 事務部門の強化対応加配（県12名） 県立高校授業料無償化(国) 子ども手当が創設される（国）

平成	東部の沿革	県・国の沿革
22. 5	第五代会長 田中 憲一氏	
23. 1		小中学校の共同実施に係る研究チームによる検討会議（県） 関東地区学校事務研究大会開催（さいたま市）
23. 4	事務部門の強化対応加配（東部6名）	事務部門の強化対応加配（県12名）
24. 3		小中学校等事務の共同実施方針等の通知（県）
24. 4	事務部門の強化対応加配（東部6名）	事務部門の強化対応加配（県12名） 改正児童手当法の施行（国） 事務主任研修・事務主査研修新設（県）
24. 5	第六代会長 櫻井恵美子氏	
24. 9		小中学校県費事務システム本稼動（県）
25. 4	事務部門の強化対応加配（東部6名） 「事務の共同実施」が学校管理規則に規定される（幸手市、杉戸町）	事務部門の強化対応加配（県15名）
26. 4	事務部門の強化対応加配（東部6名） 「事務の共同実施」が学校管理規則に規定される（行田市、加須市） 人事異動により東部教育事務所に管内小中学校事務職員から1名配置	事務部門の強化対応加配（県15名） 小中学校事務職員と教育事務所との人事交流（県）
26. 11		県教委の優秀な教職員表彰の対象拡大により初めて4名の事務職員が表彰を受ける（県）
27. 4	事務部門の強化対応加配（東部8名）	事務部門の強化対応加配（県18名）、専門人材の配置充実加配（県2名） 事務主幹研修新設（県）
28. 4	事務部門の強化対応加配（東部7名） 「事務の共同実施」が学校管理規則に規定される（久喜市、蓮田市）	事務部門の強化対応加配（県20名）、専門人材の配置充実加配（県1名）
29. 4	事務部門の強化対応加配（東部7名） 「事務の共同実施」が学校管理規則に規定される（羽生市、松伏町、白岡市）	事務部門の強化対応加配（県23名） 学校教育法の一部改正（事務に従事する→事務をつかさどる）（国） 給与認定権限に関する専決権限の事務職員への付与（県6市町）
29. 12		公立小・中学校等「共同学校事務室」設置支援に関する基本方針等の通知（県）
30. 4	事務部門の強化対応加配（東部6名） 共同学校事務室設置に係る研究委嘱（久喜市） 同研究委嘱加配（東部1名）	事務部門の強化対応加配（県26名）
30. 5	第七代会長 岡田節子氏	
31. 4	事務部門の強化対応加配（東部8名）	事務部門の強化対応加配（県26名）
31. 4		埼玉県教育局教職員課に県費事務担当を新設（県）
令和		
元. 12	東部事務研20周年研究大会開催	
2. 4	事務部門の強化対応加配（東部8名）	事務部門の強化対応加配（県27名）
2. 4		小中学校事務職員と教職員課との人事交流（県）
3. 4	事務部門の強化対応加配（東部8名）	事務部門の強化対応加配（県27名）
4. 1		第53回全国公立小中学校事務研究大会（埼玉大会）Web開催
4. 4	事務部門の強化対応加配（東部7名）	事務部門の強化対応加配（県27名）

VI. 埼玉県東部公立小中学校事務研究協議会会則抜粋

第一章 総 則

(名称及び事務所)

第一条 本会は埼玉県東部公立小中学校事務研究協議会と称し事務所を会長在勤校に置く。

(目的)

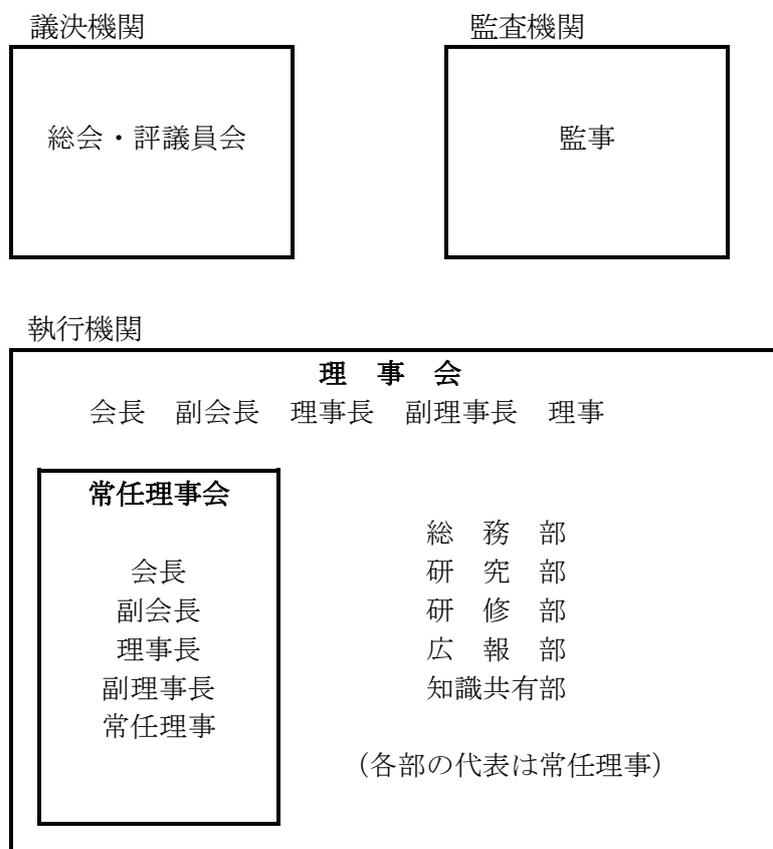
第二条 本会は学校事務の研究を行い会員の資質向上を図るとともに、教育活動に寄与することを目的とする。

(事業)

第三条 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 学校事務に関する研究及び調査
- (2) 研究会・研修会等の開催
- (3) 会報の発行
- (4) その他本会の目的達成に必要な事項

VII. 組織図



そうだ！
J-BOXに
聞いてみよう
14年度

あなたの知識が
みんなの知識
15年度

ともに成長！
J-BOX
16年度

磨き合おう！
J-BOXで
17年度

見せよう！
話そう！
J-BOXで
20年度

みんなが
見える！
魅せる！
J-BOX
18・19年度

会員による
知識共有ページ
「J-BOX」
キャッチフレーズ

つながろう！
仲間の輪・
知識の輪
23年度

知識と絆
J-BOX
24年度

つくろう
知識あふれる
J-BOXを
21年度



つなげよう
知識と経験 J-BOX
22年度

いいね！
つながる知識
J-BOX
25年度

知識共有 広がる輪
26年度

シェアしよう！
みんなの知識
27年度

小さな知識で
広がる大きな輪
28年度

知識も積もれば
辞書となる
29年度

まちをつなぐ
知識のかけはし
30年度～

東部公立小中学校事務要覧
令和4年7月8日 発行 第24号
発行責任者 岡田 節子
久喜市立小林小学校
久喜市菖蒲町小林2197



東部事務研
ホームページ